

天理大学ふるさと会 医療学部会 第5回常任役員会 議事録

日時：2024年11月19日（火） 午後6時～

場所：天理大学別所キャンパス5階同窓会室

出席者：市村、植東、小笠原、木寺、高田、田村、茶木、畑中、矢谷、山村

欠席者：小沼、清水、山崎

<議題>

◎報告

1. ふるさと会本部関係

1) ふるさと会の最近の動き：市村会長より報告があった

(1)第5回常務会（2024.9.10）<市村>

- ① 各委員会からの報告
- ② 事務局：ふるさと会 HP のリニューアルを行う
- ③ 2024年地区別ふるさと会の集いについて：各会場とも出席者が少ない傾向
- ④ ふるさと会創設90周年記念行事について：役割、進行、プログラム検討

(2)2024年度天理大学ふるさと会の集い <市村>

(9/21 北陸・東海 9/22 関東 9/28 北海道・東北)

北陸・東海で「天理大学医療学部までの56年間の歩み」をテーマに講演を行った（市村）

(3)第6回常務会（2024.10.8）<市村>

- ① 各委員会からの報告
- ② ふるさと会創設90周年記念行事について：最終打ち合わせ
- ③ 代議員会・会員総会・懇親会について：最終打ち合わせ
- ④ 2024年地区別ふるさと会の集いについての報告

北陸・東海14名、関東29名、北海道・東北20名の参加

(4)ふるさと会創立90周年記念事業(2024.11.2)

- ① ふれあい天理ふるさと市（健康相談・血圧測定/医療学部会担当）
<畑中、小笠原、田村、矢谷、山崎>
- ② 第2回代議員会、記念式典、会員総会、祝賀会 <市村>

(5)第7回常務会（2024.11.12）<市村>

- ① 各委員会からの報告
- ② 事務局：ふるさと会 HP のリニューアルについて：業者<ビブロ>に決定
→年内にリニューアル予定
- ③ ふるさと会創立90周年記念事業の報告

- ・雨模様のため来訪者が少なかった。ふるさと市：売れ残りが多かった
糸つむぎ体験：8名 体力測定：18名 血压測定：14名
- ・記念式典・代議員会・総会 142名 交流会 92名

④ 母校 100 周年・創設者生誕 120 年記念 2025.4.23

14：00～16：00 公開記念シンポジウム

「天理大学 100 年の歴史は 1 号棟から始った」

⑤ 地区別天理大学ふるさと会の集い 2025 について

2025 年度は近畿、中国・四国、九州地方で実施 9～10 月

⑥ ・2025 年度第 1 回代議員会・会員総会 2025.10.25

・天理大学ふるさと会海外研修制度 50 周年記念行事 2025.10.25

座談会「異文化多文化の共生社会に学ぶこと」

・交流会

2) ふるさと会専門員会からの報告

広報委員会（木寺）より 71 号の反省会があった。72 号の医療学部会用の 2 頁が確保できる予定。

3) その他

特になし

2.医療学部会関係

1) 医療学部会 HP 部会長の挨拶更新（2024.10.1）

市村会長より報告があった。

2) 医療学部 HP の追加の進捗（議事録）

山崎氏欠席のため後日確認する。

3) その他

特になし

◎審議

1.天理大学 100 周年記念行事の医療学部とのコラボレーション企画について

資料 1 の内容について吟味された。

- ・総会の時期を早め、100 周年記念行事に合わせ開催する方向で調整する。
- ・学科別に開催する案が出されているが、総会を同時開催することを考えると、両学科同日に開催することが望ましい。
- ・これまでの同窓会の動員実績から考えると、参加者が少ないことが予想され、その点からも両学科同時が良いのではないか。
- ・看護だけ、検査だけでなく、両方聞きたいとの意見もあった。
- ・両学科同時にすると、講演が 6 演題になり長時間となる点ことも気掛かりであり、

- 演目を縮小するか、同時刻に2会場で講演するかなどの検討が必要である。
- ・交流会の開催時間について、昼がいい、夜がいい、双方の意見が上がった。

<資料1参照>

2.医療学部会総会について（時期、方法 等）

- ・年度内に、Google アンケート、QR コードを使った電子投票で実施する。
 - ・QR コードが印刷されたハガキを会員に送付（郵送費用はふるさと会から）
- 上記、2点の方向で準備を進める。

3.医療学部会 HP の記事（ニュース、お知らせ、同期会等）の掲載について

医療学部会 HP の継続について論議された。

- ・HP の継続を見直した方が良いとの意見の理由は以下のようなものであった。
 - ① 年間30万円の費用が掛かること
 - ② 名簿管理の役割を終えたこと
 - ③ ふるさと会 HP の最新ニュース「お知らせ」に医療学部会のニュースが載っても良いのではないか
 - ④ ふるさと会 HP に“支部だより”、“クラス会だより”があるように、“部会だより”のページを、費用をかけて増設してもらえれば良いのではないか
 - ⑤ 広報誌（2ページ分）に掲載可能であること、活動などのニュース配信は可能になるのではないか
 - ⑥ HP の利用者は少ない（見に行く人は少ない）、SNS での発信を充実することを検討したほうが良い
- などの理由であった。
- ・医療部会 Hp を作成した当初の目的は、名簿管理、ニュース発信に加え、採用情報も発信できる作りにした。当初の役員の狙いも聴きながら、今後の方向については検討する必要がある。

HP のあり方について、今後も審議を続けていく。

4.その他

特になし

次回 第6回常任役員会 2024年 2月 18日（火）18:00～

2024.11.19 役員会資料 資料1

天理大学創立100周年記念事業 医療学部案（関連分）

● 記念行事

◇ 創立 100 周年記念式典（大学全体） 令和 7 年 4 月 23 日 陽気ホール
決定

◇ 医療学部主催記念行事（ふるさと会医療学部長の市村先生に打診）

○ 記念講演 天理大学ふるさと会医療学部長会（天理看護学院、天理医学技術学校、天理医療大学）と共催。医療学部長会会長：市村輝義先生（元天理医学技術学校副校長、元関西医療大学教授）。学科別企画とし、それぞれの時代で関わられた教員の先生方を招聘し講演いただく。学科別に個別に開催する。

➤ 「天理スピリッツ」看護学教育 58 年の歴史と将来展望

◇ 天理高等看護学院（1967）→天理医療大学（2012）→天理大学（2023）

➤ 「天理スピリッツ」臨床検査学教育 58 年の歴史と将来展望

◇ 天理衛生検査技師学校（1967）→天理医療大学（2012）→天理大学（2023）

➤ 開催時期と会場は検討事項。全体の人数の都合上、学科別開催で陽気ホール借用の方向で検討する。

➤ 午前開催、昼食は天理大学「心光館」でケータリングによる立食パーティー（会費制）を計画。

◇ キャンパスサポート天理（天理大学）同窓会プラン 最大 200 名まで <https://cstenri.co.jp/service/life/gakushoku/>

➤ 費用：各学科 30 万程度。計 60 万円。

➤ 開催計画時期：2025 年秋から冬頃

➤

議事録書名人

部会長	副部会長	副部会長	幹事長
市村輝義	清水あい子	田村早紀	畑中徳子
			